

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第170号

令和元年12月10日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：046-222-6370

## 青少年のためのロボフェスタ 2019 特集号①

「青少年のためのロボフェスタ 2019 が 8 月 31 日(土)、9 月 1 日(日)に青少年センターで開催されました。  
(主催：神奈川県 (青少年のためのロボフェスタ運営委員会))

共催：さがみロボット産業特区協議会、神奈川県青少年科学体験活動推進協議会、神奈川県教育委員会  
出展団体 12、出展ブース 14 中協議会会員は 8 団体、8 ブース)

平成 17 (2005) 年に始まり、途中で神奈川総合産業高校に会場を移しましたが、昨年青少年センターに戻って夏季開催となり二年目です。



オープニングセレモニー ロボットダンス

### 出展減少でも参加者増

暑い初日の開会前から並んでいただいた方たちに楽しんでいただこうと、今年もロボットダンス (MANOI 企画) を披露しました。その後、南雲運営委員長による開会宣言で開幕しました。



南雲委員長開会宣言

参加者は 2 日間計 783 人と、昨年の約 1.4 倍でした。しかし出展団体は昨年(25 団体)から半減。夏休みが明けたばかりの学校が多く、出展団体も忙しい時期でしたが、来年は 11 月に時期を戻して開催します。

日付	天候	参加者
8/31(土)	曇一時雨後晴 32.4/24.7℃	357 人 子ども 149 人 一般 208 人
9/1(日)	晴 31.9/25.3℃	426 人 子ども 197 人 一般 229 人

### 県央地域からの参加者増

(アンケート 251 名 回収率 32.1%)

県央の厚木・座間・大和・綾瀬・海老名の各市からの参加者の割合が、昨年の 6.4% から今年は 13.7% に増加しました。

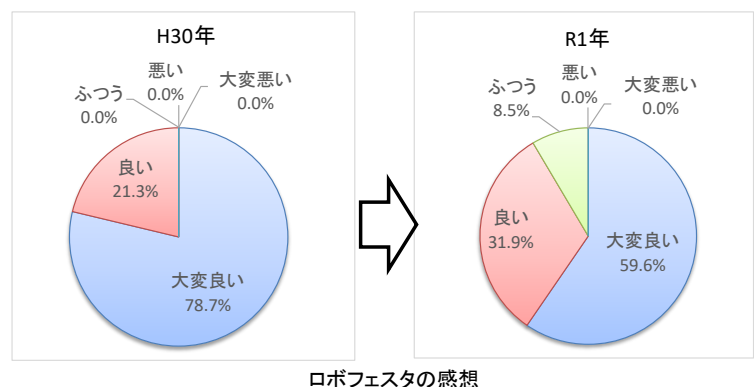
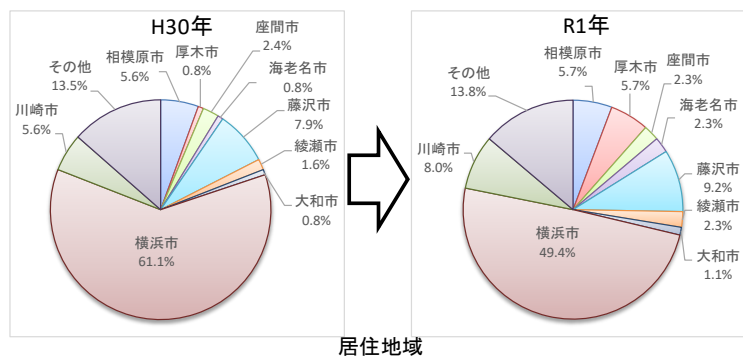
青少年センター科学部が本厚木に移転し、ロボット関連の講座の多くを厚木市で開催するようになった影響と思われます。

ロボフェスタの感想は昨年と比べて「大変良い」が減少し、「普通」が増加しました。

「昨年より展示が少なく残念です」「もっと子供が体験できるものが多くあればよかった」「予約する体験をさせたかったが、抽選と時間が重なるためやめました。」「一般人と小学生を相手としては難しすぎだと思います。」といったご意見もいただきました。来年の運営に活かしたいと思います。

一方で、「小さい子供に興味を抱かせるよい機会になると思います。」「スタッフの方々が丁寧に教えてくださり、初心者でもたのしみまし

た。」「たのしかった。学生さんたち、とても好感が持てますね」などの嬉しい感想もいただきました。





# ホールイベント

## アイドロイド5ダンス



ロボットを借りて、ROBO-ONE ルールに準じた競技を体験しました。

アイドロイド5ダンスは、2日目の10:30～11:00に追加公演を行いました。

## チーム対抗！ロボットバトル



小学生3人1組のロボット VS ロボットの格闘技です。当日貸出のロボットで挑みました。

## ロボットバトル体験



ロボットを借りて、ROBO-ONE ルールに準じた競技を体験しました。

### ★ホールイベントスケジュール★ (全席自由席) 親子で一緒に楽しめる！

	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
31日 (土)		ATSUMO アイドロイド5ダンス	チーム対抗！ロボットバトル！！				講談社 講演会	抽選会！	ATSUMO アイドロイド5ダンス	抽選会！	ロボットバトル体験		
1日 (日)			チーム対抗！ロボットバトル！！		ROBO-ONE		日産 講演会	抽選会！		抽選会！	ROBO-ONE		

※抽選券はホール内で講演会開始時に配布いたします。(中学生以下1人1枚)

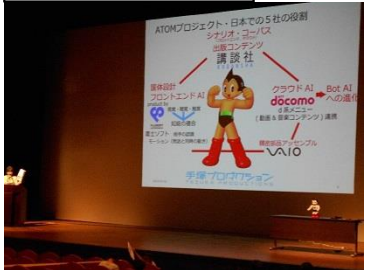
## 日産 講演会



～100年に一度の大改革：自動車の今と未来～  
 講師 Nissan 第一製品開発本部 EV,e-POWER 車両プロジェクトリーダー 牧山 剛久氏  
 ドア的设计や e-power の仕組み、走行テストなど製品開発に関わる説明等の他、技術者を目指す子ども達に向けて、経験を踏まえたお話をいただきました。



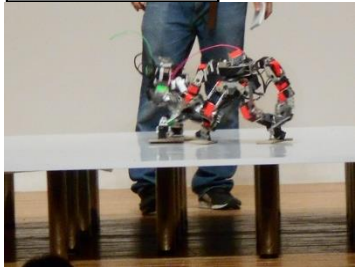
## 講談社 講演会



～高齢化社会に向けて、鉄腕アトムコミュニケーション・ロボット「ATOM」ができること～  
 講師 講談社第四事務局 局次長 ATOM プロジェクト総括マネージャー 奈良原 敦子氏 担当部次長 秋山 賢一氏  
 ATOM に使われている技術や、デイサービスセンターでの活用などのお話をいただきました。



## ROBO-ONE



二足歩行ロボットによる格闘技「ROBO-ONE」の認定大会です。自慢のロボットと操縦技術を競いました。決勝戦はご夫婦の対決となりました。



講演終了後もホワイエで鉄腕アトムのデモンストレーションをしていただきました。

## 事務局から

今号は遅くなりましたがロボフェスタ特集です。青少年センター単独事業から、4局クロスファンクションの事業に変わって7回目となりました。次号では、ホールイベント以外の様子をご報告させていただきます。(事務局:千葉、伴、熊切、山田)

